

平成21年度地区別市政懇談会意見・要望 本町地区

平成21年11月5日

No.	質問内容	地区別市政懇談会における回答	現在の状況及び今後の対応等の補足	担当課
1	各地にある児童遊園地などの利用状況や管理状況はいい状態ではないところが多いので、高齢化社会に対応するために高齢者も利用できるようにして、子どもたちとの憩いの場所としたらどうか。	要望として受け止めます。	児童遊園地は、各自治会が管理している施設のため、自治会内の取り決め等により、有効的に利用していただきと思います。	こども育成課
2	本町四ツ角地区まちづくり全体構想を策定して市に提出しているが、この構想に市はどのように取り組んでいるのか。 総合計画と合っていないとおかしいので、計画策定の際には全体構想の理念を盛り込んでもらいたい。	上宿まちづくり基本構想も提出されているが、県道整備が進むことが前提になる。まずは、県道705号線の整備を行い、続いて704号の電線地中化を基本構想に則ってやっていきたい。 地域まちづくり計画策定会議で策定されたものを参考にしながら、市として総合計画を策定していく。	提出された「地域まちづくり基本構想」に基づき協働のまちづくりを進めており、総合計画を策定する際、構想を参考にしていきます。	都市づくり課
			「本町四ツ角周辺まちづくり全体構想」は、市民、行政の協働により、まちづくりを推進していくための指針ですので、全体構想に掲げられたまちの将来像や基本方針を踏まえ、基本計画や地域まちづくり計画を策定していきたいと考えています。	企画課
3	さかえちよう公園で深夜若者がたむろしたり、落書きなども目立ってきたが、どのように対処したらよいか。	市として情報があれば、地域防犯専門員などを使って周辺のパトロールを強化していく。 地域の皆さんからも力を借りて、効果的なパトロールを行っていきたい。	地元自治会等と情報の共有化をはかり、必要に応じてパトロール等を実施します。	くらし安全課
			落書きは内容を見ると中学校の生徒が書いたものと思われますので、教育委員会に中学校への指導をお願いしました。落書きは教育指導課、中学校の先生方によって消されました。	道路公園維持課
4	小学生や中学生の交通ルールを守る姿をよく見かけられるようになった。 今後も学校での指導を続けてもらいたい。	参考意見として受け止めます。	校内においては、交通安全教室の実施や各学級ごとの交通安全や公共マナーについての指導を今後も重ねていきたい。併せて、地域・保護者と連携した取組みについても図っていきたい。	教育指導課

平成21年度地区別市政懇談会意見・要望 本町地区

平成21年11月5日

No.	質問内容	地区別市政懇談会における回答	現在の状況及び今後の対応等の補足	担当課
5	地域まちづくり計画案でも河原町交差点の渋滞解消が課題となっているが、平和橋から新常盤橋、河原町・上大槻周辺の水無川全体で都市計画を考えて取り組んでもらいたい。	風の道構想が策定作業に入っている。構想を元に将来向けしっかりやっていきたい。短期のものは財源を裏づけして、事業を着実に進めていきたい。	河原町の交差点の渋滞解消等を目的とした構想路線として、(仮称)曾屋西大竹線を都市マスタープラン等に位置づけをしています。今後は、事業実施の時期に合わせて、都市計画道路として都市計画決定することを検討していきたい。	都市計画課
			河原町交差点の渋滞については、県道であるため、間接的に影響を受ける周辺市道の整備を行うなど、関連対策を進めています。	道路公園整備課
6	県道71号線の名古木入口交差点は2車線とも直進で、右折で待っている車との事故が多い。 右折レーンの設置など安全に道路が利用できるように使用方法を考えてほしい。	要望として受け止めます。	ご要望を秦野警察署に伝え、検討を依頼しました。	くらし安全課
7	秦野駅北口前の県道704号線及び市道650号線の平成橋周辺で一部歩道が未整備で電線の地中化も完成していない。しかるべき手続をして、整理すべき時期は過ぎているのではないか。	県道については、事業者である県が国に収入手続の申請を行い、国の意向では平成22年度中には解決したいとしている。	県道704号線の当該地については、現在収用事業認定に向けた手続が進んでいて、1月22日に公聴会を開催し、事業認定を待っている状況です。 平成22年度中に収容採決まで進めるスケジュールと聞いています。	国県事業推進課
			市道650号線については、今後も地権者との交渉を引き続き行っています。	道路公園整備課
8	秦野駅前通り商店街の県道705号線の双方向通行の構想はどうなっているのか。総合計画には盛り込まれないのか。	平塚土木事務所が平成20年12月に地元説明を行い、平面測量を実施させていただいた。市の関係部署との協議が終わり、今後は県警本部との協議が行われる。その後、地元計画案を示し、平成22年度から第一工区の用地買収に入りたいと平塚土木事務所から説明を受けている。	スケジュールについては、懇談会における回答のとおりです。 また、構想は新総合計画に盛り込む予定です。	国県事業推進課

平成21年度地区別市政懇談会意見・要望 本町地区

平成21年11月5日

No.	質問内容	地区別市政懇談会における回答	現在の状況及び今後の対応等の補足	担当課
9	県道705号線の拡幅が16メートルということとは、両側に広げるということによいのか。	幅員4.5メートルの車道を2車線、3.5メートルの歩道を両側に2本として、都合16メートルの計画です。	懇談会における回答と同じ	国県事業推進課
10	市道357号線にあるNTTの電柱が道路を狭く、危険にしているため、移設を担当課にお願いしたが、進ちょく状況はどのようなか。	電柱の移設には移設先がないと実行ができない。 該当箇所については後日回答させていただきます。	21年9月にNTTへ抜柱を依頼し、11月9日に22度中に抜柱するとの回答がありました。 なお、御門自治会の副会長にその旨は報告済です。	建設管理課
11	政権交代が実現し、コンクリートから人へ政策決定の方向性が変わったが、これからの市政運営についてはどのように考えているか。	新しい政権が誕生したばかりで、まだ決定として市町村に情報が来ていない。 少なくとも国民のためにならないことはしないと思うので、引き続き情報収集をして対策を練っていきたい。	政権交代により、国はハードからソフトへ着実に政策転換していきます。こうした中、市政運営においては、将来にわたって輝き続ける都市であるためには、「市民力・地域力」に支えられる持続可能なまちづくりを進めていくことが大切です。 また、今後は、より一層「行政経営」という視点に立ち、財政の健全化に努め、真に市民が望むサービスの提供を図っていきたいと考えています。	企画課
12	曾屋ふれあい会館の申込方法について、窓口の先着順からインターネット予約にする意向のアンケートが行われているが、ぜひ進めてもらいたい。いつ頃から開始する予定なのか。	予約するためのパソコンも配置できることになったので、現在アンケートで意見を伺っている。 早い時期に結論を出して実行していきたい。	21年11月に利用団体にアンケート調査を実施した結果、約70%の団体が現状通りを希望されていることがわかりました。そのため当面は現状の方法で予約事務を進めます。 ただ、今後もよりよい予約システムとするため検討を進めていきます。	生涯学習課

平成21年度地区別市政懇談会意見・要望 本町地区

平成21年11月5日

No.	質問内容	地区別市政懇談会における回答	現在の状況及び今後の対応等の補足	担当課
13	介護される人が多く、施設もなかなか入れない状況だとは思いますが、現状はどうか。	<p>いろいろな趣旨を持った施設があるが、待機者解消のために施設を闇雲につくれば、介護保険料の増大を招く。</p> <p>高齢者保健福祉計画や介護保険事業計画に基づいて、順次建設をしていきたい。</p> <p>高齢化社会は日本全体の問題であり、自分たちのことは自分たちでやるという市民力、地域力にも期待したい。</p>	<p>施設整備については、高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画に基づき計画的に推進していきます。</p> <p>また、施設整備だけで待機者を解消するのではなく、高齢者が住みなれた地域で暮らし続けられるよう、地域密着型サービスや在宅サービスの充実を図るとともに、医療、保健、福祉との連携により総合的に高齢者を支えていきたいと思えます。</p>	高齢介護課
14	先日、伊勢原市内で銃が盗まれる事件があったが、秦野市としての対応はどのようか。銃の取り扱いについては厳重にしてもらいたい。	<p>県警の公安委員会に届出をして、許可をもらった人が保持できる。管理には当然、厳しい条件が付けられている。</p> <p>今回の事件では、秦野署から市民への情報提供、注意の呼びかけの依頼があったので、緊急情報メールで情報を配信した。</p> <p>緊急情報メールは、事件や災害などの情報が携帯電話のメールに届くので、ぜひ登録してもらいたい。</p>	<p>銃の取り扱い指導の強化について、警察に要請します。</p> <p>市としては、引き続き凶悪事件等の発生時に警察と連携し市民に情報提供、注意喚起等の対応を行います。</p>	くらし安全課
15	秦野赤十字病院に隣接する土地について、ドクターヘリなどに対応できるヘリポートとして使えるようにしてもらいたい。	要望として受け止めます。	ドクターヘリのヘリポートについては、秦野赤十字病院の東側の芝生広場が位置付けられています。	高齢介護課
16	地上デジタル放送のアンテナを弘法山に建設する計画はどのようになっているのか。	現在建築確認が終了し、これから建設に入ろうとしているところです。	国の認可を受けた放送事業者がデジタル放送局を建設し、3月19日に開局をしました。	広報課